

血管硬化と大動脈瘤の発生に関する研究

1. 研究の対象

2015年1月～学校長承認日までに当院で血管硬化指標検査（CAVI）を受けられた方。

2. 研究目的・方法・期間

胸部、腹部大動脈瘤は高齢者に多く発生し、重症例では手術や血管内治療が必要となります。しかし、リスクファクターは未だに明確ではなく、どのような方が動脈瘤になるのかははっきりしていません。よって、血管硬化の進行が動脈瘤の発生にどのように関わっているか、既に行われた検査結果を解析します。

▶ 研究期間

学校長承認後～令和6年12月31日までの約3年間を予定

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療情報（病歴、治療歴、検査歴）等

4. 研究に用いる試料・情報の管理についての責任者

所属： 集中治療部 職名：准教授 氏名：眞崎 暢之

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

所属： 集中治療部 職名：准教授 氏名：眞崎 暢之

住所：郵便番号 359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2 防衛医大病院集中治療部

電話：04-2995-1211